INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVEW INTERVEW INTERVEW INTERVE

京都府北部の丹後半島は
海と山に囲まれた自然豊かなエリアです

TANGO no HONNE ～うちげの話～

（わたしの家）

ここ丹後で みねやま福祉会のスタッフが
どんな暮らしをしているのか のぞいてみましょう

障害者地域生活支援センターもみの木
相談員

01 松本 智恵 CHIE MATSUMOTO

大阪府出身。丹後暮らし歴2年のIターン者。新卒入社3年目。
元旅館の建物をリノベーションしたシェアハウスで暮らしている。

故郷よりも故郷

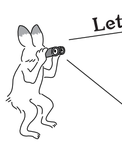
私は丹後に住んで2年になります。はじめは田舎暮らしに不安もありましたが、生活していくうちにイメージが大きく変わりました。自然が豊かなのはもちろん、人の温かさを日々感じられる環境を魅力的に感じています。職場の先輩方や大家さん、出掛けた先でたまたま出会うレジのおばちゃんまで本当に気さくに話しかけてもらえるので、ひとり暮らしをしている身としてはとても嬉しく感じています。今では実家の大阪から丹後に帰る道中にホッとしている自分がいます。

毎年ドキドキしています

丹後にきてからペーパードライバーを卒業し、車の運転を楽しめるようにまでなりました。今では実家の大阪までの2時間も難なく車で帰れます。時間にとらわれずに自分のタイミングで動けるのが魅力的!それでも毎年ドキドキしているのが冬の雪道です。就職前に家探しで丹後に来た際、ここは外国なのではと思うほど雪が積もっていて、衝撃を受けました。私が住んでからはまだ大雪は経験していないのですが、毎年冬になると運転できるのかドキドキしながら過ごしています。

Let's find
【R178】
海沿いを走るオススメドライブコース。
丹後の海の透明度は沖縄と同じ!
晴れた日はR178を時計回りで!

裏の地図に登場するイラストを
解説しながら丹後の紹介をするよ
👀マークを探してみてね



Let's find
【丹後王国×歴史】
大昔、この地域は大陸との交流の
玄関口として、巨大な王国
（丹後王国）として栄えていたとか。
丹後には5000もの古墳も!

峰山乳児院
保育士

02 堀 董 SUMIRE HORI

京丹後市網野町出身。丹後暮らし歴22年のUターン者。新卒入社で2年目。
親戚が昔住んでいた一軒家でひとり暮らし。小学校から続けている太鼓は、今でも継続中。

ほっとできる場所は･･･

小さい頃から、家に帰ると地域の人たちが集まっている。そんな地域のつながりが深い環境の中で育ちました。両親も「勝手に回りの人が世話を焼いてくれて、その中で育った」のだと言うほどです。私は小学校3年生から入っている「浦島太鼓保存会」に今でも参加し、地域のイベントなどで太鼓をたたいています。そこでも世代の違う人たちとの交流もあり、社会人になった今でも当たり前のように参加しています。顔を見るだけで安心する、そんな人たちがいる丹後は、私にとって「ほっとできる場所」です。

丹後からでも会いに行きます

楽しみがあるからこそ、仕事が頑張れる!私にとっての楽しみは大好きなアーティストの追っかけをすることです。ライブやグッズを買いに年間10回程、遠征をします。昨年は東京、福岡、札幌にも行きました。勤務がシフト制で、夜勤もあるため、日中動ける時間が多いので、それも大いに活用して移動しています。丹後からでも全力でファン活動を楽しんでいます。

Let's find
【七姫伝説】
丹後にはなんと七人の姫の
歴史伝説が残っています!
全員見つけられるかな?

児童発達支援センターすずらん
指導員

03 辻 貴子 TAKAKO TSUJI

滋賀県出身。丹後暮らし歴2年のIターン者。新卒入社で3年目。
夕日のきれいな海岸近くのシェアハウスで暮らしている。きれいな景色を求めてのドライブがマイブーム。

ここは素直になれる場所

シェアハウスでの暮らしは、とても楽しいです。素で笑いあえる人たちがすぐ近くにいることを、とても恵まれていると感じます。ひとり暮らしを始めた頃、深夜に体調が悪くなり、一人で病院に行きました。翌日、その事をみんなに告げると「なんで言ってくれなかったの～!そういう時は連れていくよ!」と家族のように心配くれました。田舎ゆえの優しさや、アットホームな空気感の中で暮らしていて、丹後は心から素直な自分になれる場所だと思っています。

Let's find
【雨×静御前】
丹後は「弁当忘れても、傘忘れるな!」と言
われるほど突然雨が降ることがあります。
源義経の側室である静御前も
七姫の一人。丹後の網野町出身です。

府中子ども園
保育教諭

04 西村 知穂 CHIHO NISHIMURA

宮津市出身。丹後暮らし歴24年のUターン者。転職入社で5年目。
大学卒業後旅館業に就いたが、やっぱり保育士として働きたい!という想いから、入社。

この町で保育士をすること

都会での保育士実習の時に出逢った子どもたちとはまた全然ちがいますね。子どもたちが、自然の中でのびのびと成長している様子を見ると、自分の小さい時のことを思い出します。自分自身が育ってきた環境ではたらく今が、自分にとってやりがいがあるなと感じています。

Let's find
【マリンスポーツ×乙姫】
丹後ではマリンスポーツが盛ん!
サーフィンやSUPなど楽しめちゃう!
乙姫と浦島太郎がはじめて出会った
とされる場所が丹後にあります。

総合老人福祉施設はごろも苑
介護職員

05 能勢 慎太朗 SHINTAROU NOSE

京丹後市久美浜町出身。丹後暮らし歴20年のUターン者。新卒入社で4年目。
体を動かすのが好きで、休日は年中さまざまなアウトドアスポーツを丹後で楽しんでいる。

カヌーに恩返し

丹後に生まれ育ち、小さい頃から海で遊ぶなど自然と触れ合って来ました。中学生の時にカヌーに出会い、カヌースプリントを大学まで続けました。大学で丹後を出ましたが、中学、高校とお世話になったカヌーでお返しがしたいと、就職は地元を選びました。今ではシフト制の勤務を生かして、母校のカヌー部で外部コーチとして、高校生や小学生にカヌーを教えています。

丹後全域があそび場

自然に恵まれている丹後は、四季を通してアウトドアスポーツをするには絶好の場所です!暖かい季節には、「バイク」。ツーリングで丹後を時計回りに回ると、海沿いを走れるのでオススメです!夏は「カヌー」。職場の人たちと、ドラゴンカヌー大会にも出場しました。秋冬は「サーフィン」。勤務前や退勤後に海に行くこともあります!夕日ヶ浦が一番のお気に入りスポットです。そして冬はもちろん「スノーボード」。勤務明けで友達と長野まで遠征にも行きました。都会ではできない、田舎ならではの遊びを存分に楽しんでいます。

Let's find
【 サル×動物】
丹後で暮らすとサル、イノシシ、
シカ、クマなどたくさんの
動物との出会いが･･･
夜道はサファリパーク?!!

小規模多機能型居宅介護はごろも苑
みやづの家
介護支援専門員

06 味田 隆宏 TAKAHIRO MITA

京丹後市弥栄町出身。丹後暮らし歴30年のUターン者。新卒入社13年目。
地域の消防団にて活躍中。妻と
子どもと3人暮らしをしている。

子どもと、自然と、地域と

身近に自然を感じられるところが、丹後のいいところだと思っています。たとえば「月がきれいだ」と家族で月を眺めたり、田舎道を歩いて、子どもがつくしを発見して、「春が来た」と感じたり、日常の中に自然を感じられる瞬間が好きですね。ここでは、地域の人がいつも見守ってくれています。地域のつながりと自然の中で、家族が暮らし、子どもが育つ。そんな安心できる空気がだいすきです。

Let's find
【フルーツ×ミルク】
桃、梨、ぶどう、メロン、いちご..
丹後では地元産フルーツが多く
久美浜エリアには直売所もたくさん!牧
場ミルクと季節の果物を使った
ジェラートもgood!

障害者地域生活支援センターもみの木
相談支援専門員

07 小林 益 MASUMI KOBAYASHI

福井県出身。丹後暮らし歴4年のIターン者。新卒入社で5年目。
皆でわいわい美味しいものを食べて飲むことがだいすき。

絵本カフェイベント、主催しました

丹後に来てからの一番の思い出は、同世代の同僚たちと法人内の施設であるマ・ルートを会場に作りあげた絵本カフェのイベントです。みんなが得意なことを発揮して、じっくり準備して作り上げたイベントは、子どもから大人まで大好評で、やり遂げた時の達成感が忘れられません。またいつか挑戦したいです。

Let's find
【牡蠣×蟹】
久美浜の牡蠣と丹後の蟹!
「間人ガニ」が有名ですが、実は地元の人
が親しんでいるのはメスである
「コッペガニ」ぜひご賞味あれ。

Let's find
【酒×羽衣天女】
昔々、七姫の一人「羽衣天女」が
稲作や日本酒の作り方を伝えた
という伝説が残る峰山町。
丹後は美味しいお酒の聖地です!

本部
人材開発室採用企画担当

08 関 幸音 YUKINE SEKI

鹿児島県出身。丹後暮らし歴2年のIターン者。転職入社で3年目。
食にまつわることが好きで、無農薬栽培の稲作に挑戦したり、丹後の四季折々の食材を日々楽しんでいる。

エクストリーム出勤!

通通勤途中に広がる田んぼの風景は、四季を通じて刻々と変化していきます。みずみずしい春の次は、あおあおとした緑、気が付いたら黄金色の秋がきて、冬は一面真っ白になります。京都市内に暮らしていた時には、特別だった焚き火が、家の庭でできてしまったりします。春の平日には、近所のキャンプ場で、夫婦でテント泊をして、翌朝家に帰ってシャワーを浴びて、エクストリーム出勤!なんてことも、自然が近い暮らしの醍醐味ですね。

たべること、料理が好きなら最高の場所

暮らし始めて一番の変化は、食生活が一気に豊かになったことです!都会では手に入らないような、新鮮な魚や野菜が日常的に手に入り、どれも安くてとってもおいしい。地域ならではの食材も多いです。季節の食材を使った料理や、味噌やキムチなどの季節の仕込みも思い切り楽しめていて、料理好きの私にとっては天国のような地域だと、日々幸せに思っています。

てらす峰夢
児童指導員

09 谷本 祐輝 YUUKI TANIMOTO

東京都出身。丹後暮らし歴1年のIターン者。新卒入社2年目。
宮津にある社宅でひとり暮らし。最近の楽しみは仕事後の温泉巡りで丹後地域15か所の温泉を網羅!

丹後に来て1年･･･

私は都会で生まれ育ったため、幼いころより田舎に憧れがありました。そのことにも背中を押され、丹後に就職しました。田舎暮らしというと不便なことも多いイメージを持っていましたが、住んでみると困らないことに驚いています。いい意味で都会とは時間の感覚が違い、都会では長く感じた移動時間の30分が丹後ではあっという間に過ぎます。移動時間はとても近い距離に感じて、思い立って3時間かけて石川にも行ったこともあります!

釣りはじめました

丹後に来てから、職場の先輩に勧められ、「釣り」をはじめました。一度魚が釣れると、それがクセになってしまいました。暖かい時期は夜勤明けに行くこともあります。久美浜にある先輩の家の裏で釣らせてもらったり、同期と宮津港に行ったりします。オススメは旦過港で、休みの日には釣り人でいっぱいですが、私は平日の休みもあるのでゆっくり楽しめます!サゴシ、ツバス、アオリイカなど、いろいろと釣れます。今後の狙いは春イカです!あと、最近では、出刃包丁を買い、youtubeを見ながら釣った魚を捌いています（笑）

Let's find
【浜売り×浦島太郎】
伊根漁港をはじめとした、
多くの漁港では、一般の人でも
魚を買うことができる。
通称「浜売り」

Let's find
【温泉×間人皇后】
ローカルに愛される温泉が多くあり、
日常に癒しをあたえている。
聖徳太子の母、間人皇后は七姫の一人。
丹後町に滞在していたとか。

ゆうかり子ども園
保育教諭

10 村上 美咲 MISAKI MURAKAMI

京丹後市久美浜町出身。丹後暮らし歴22年のUターン者。新卒入社で5年目。
丹後で出会った夫と結婚し、夫婦2人暮らし。

世界が広がったUターン

大学時代は都会に住んでいましたが、「2年で都会は満足した」と思い、田舎でのびのびと保育の仕事がしたいと、丹後へ帰ってきました。1年目は仕事にいっぱいいっぱいでしたが、2年目から、おもしろいことを探して、いろいろなイベントへ行き始め、おもしろい人たちとたくさん出逢い、行動範囲がぐっと広がりました。社会人として戻って来た丹後は、高校生だった昔の自分が見ていた世界とは、一味違っていて、とても豊かで楽しいです。世界が大きく広がったなあと思います。

節分の恵方巻き

四季を味わう行事が多いのも丹後の魅力です。毎年、友人知人と20名くらいで集まって、すだれを使った大きな恵方巻を作るんです!海苔は30枚ぐらいをすだれに敷き詰めて、みんなで持ち寄ったさまざまな具材をきれいに並べ、力を合わせて巻いていく様子は圧巻です。ロールケーキのような大きな恵方巻きが出来上がります。かれこれ5年くらい前から続いている恒例行事です。2月はこれだけはやる!と決めてます。

Let's find
【織物×鬼】
与謝野町はかつて織物で栄え、
大江山の鬼伝説が伝わっています。
耳を澄ませば機織りの音が!

RANKING RANKING RANKING RAN

約600名の
みねやま福祉会スタッフが選ぶ

The Local Best 3

地元の絶景

1 夕日ヶ浦
夕日が美しい絶景ビーチ。サーファーにも人気。
夕方には地元民がお散歩したり
おしゃべりしたりしています。

2 琴引浜
鳴き砂で有名な浜。
砂をこするとキュッキュという音が聞こえてきます。

3 経ヶ岬灯台
日本海ブルーが美しく見渡せる
近畿最北端の灯台。猿出没スポット。

裏の地図の📷マークの
場所を探してみよう

ローカルフード

1 丹後ばらずし
鯖のおぼろを使った丹後の郷土料理。
錦糸卵や紅生姜がトッピングされた
見た目が鮮やかな甘い味付けのお寿司です。

2 ミルク工房そらのジェラート
久美浜の牧場が作る人気のジェラート。
季節の味が楽しめます。

3 ヒラヤミルクシリーズ
（ヒラヤミルク・ヒラヤコーヒー・ひらひらミルピイ）
丹後では給食でも出てくる地元乳業の牛乳。
地元民の愛する故郷の味。

INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW INTERVI

理事長が愛する丹後とは...

社会福祉法人みねやま福祉会
理事長

櫛田 匠 TAKUMI KUSHIDA

京丹後市峰山町出身。丹後暮らし歴59年。
丹後で生まれ育ち、現在は6人の孫がいるおじいちゃんでもある。

「想い出の中の丹後」

日本海に沈む夕日が大好きです。子どもの頃、小浜の砂浜でバーベキューをした時、おにぎりをほおばりながら家族と一緒に眺めた夕日。温かいものが胸と胃に広がりました。

高校生の時に、浜詰の夕日ケ浦でキャンプをしました。下手くそなテントの建て方で、どうしょうもないほどの飯盒炊飯で、閉口していた時、友と共に観た日没の輝きに勇気づけられました。

父が亡くなり、帰ってくることになった年の夏、間人(たいざ)の海岸線にある岩場の上で、水平線に沈む太陽からの光線が、足元まで広がりなが帯のように赤く輝いていました。その光景の中、我が人生を決めた瞬間でありました。

どんな時でも丹後の自然は、私の心を和ませてくれます。日没の後に輝く夜空の星はまた、大自然の前での人間の小ささを教えてくれ、無用の争いの愚かさを示してくれます。最近「天の川」を眺めることが少なくなりましたが、やはり丹後の夜空はすばらしいです。どこでもたたずみ明るさを手で覆ってみると、星座のいくつかが分かります。裏山に登ればさらにはっきりと見えます。

「丹後で暮らすとは?」

丹後の暮らしと言うと、田舎で、冬には雪が降ってたいへんだというイメージがあるようですが、私はこの田舎が好きですし、雪はもっと好きです。
雪が降り始めると心が熱くなります。とらえ方、感じ方、考え方で変わります。気持ちの持ちようでいかようにも変わります。ならば常にポジティブにいきましょう。

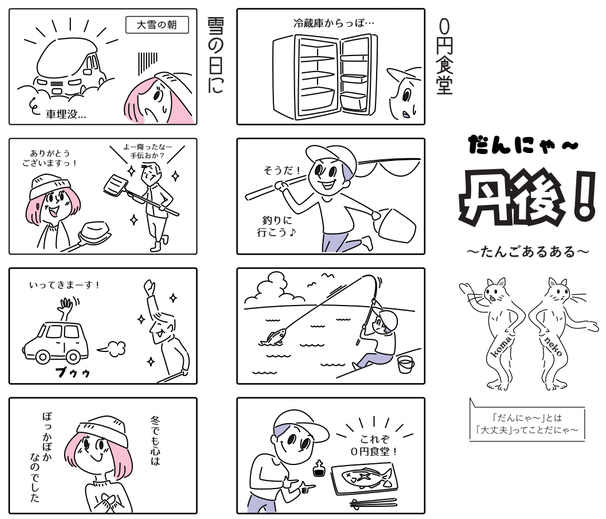
丹後は、自然に恵まれているとよく言われます。四季もしっかりあって、それぞれの特徴と良さをもって季節を楽しませてくれます。風光明媚な景色が各所に多数あって、どこもお勧め処で、優劣つけがたしです。
食するものも豊富にあり、山海の珍味に恵まれていて、これも季節の移ろいを教えてくれるものになっています。全国的には、冬のカニが有名ですが、これ以外にも美味しいものはいっぱいあります。

住めば都といいますね。住んでいる所に馴染み、楽しみを発見することができると、そこが都になったと思えるようになるということです。丹後で生まれて、丹後で育ち、丹後で仕事をし、丹後で暮らしてきた私が言うのも変ですが、丹後は本当に良いところです。

これからどんな変化が待ち受けているのかワクワクします。少子高齢化にともなう人口減少や産業の停滞などが予測されていますが、それをプラスに変えていくと考えれば、その手法への可能性が感じられます。新しい丹後を創りだそうと考えたいのです。そして丹後を都とするのはあなたです。あなたと共に。

― 丹後で一番好きな場所はどこですか?

好きな場所があり過ぎて、一番を決められません。
どうしても!ですと、「経ヶ岬灯台から観る日本海の景色」です。

Let's find
【天橋立×龍】
日本三景のひとつ宮津にある天橋立。
股のぞきして見ると龍に見える!
その名も飛龍観と言うよ!

MANGA MANGA MANGA MANGA